

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年2月23日

団体名 岡崎スクエアダンスクラブ

代表者 神戸 哲男

構成員 43 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

スクエアダンスは身体と頭を使うダンスであることから、生涯学習に最適である。これにより、末永く健康に過ごせる環境作りにお手伝いできる。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
12月14日	むらさきかん	市民	外部参加者 15名 市民多数	クリスマス会を実施し、チャリティーバザーの売り上げ10984円を寄付
通年	各家庭	市民	市民多数	ベルマーク、インクカートリッジを収集し、岡崎ボランティア協会へ寄付
通年	各家庭	市民	市民多数	PET ボトルキャップ・プルタブを収集し、地域交流センターに寄付

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

- ・ダンス参加者の健康の増進が図れた。
- ・同好者が岡崎市に来院するきっかけを、提供できた。
- ・ボランティア活動を通じて、弱者への援助が微力ながら行えた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

- ・スクエアダンスが生涯学習に適している。
- ・積極的にボランティア活動を実施した。